

**韓国発グローバルショートドラマプラットフォーム「Vigloo」、
『しなければいけないシェアハウス in Japan』を3月19日公開**
韓国の人気作が日本版として登場—“1日1回のスキンシップ必須”の恋愛リアリティ

2026年3月19日

株式会社 Spoonlabs Japan

株式会社 Spoonlabs Japan (本社：東京都千代田区) は、韓国本社にて運営するグローバルショートドラマプラットフォーム「Vigloo (ビグルー)」にて、『しなければいけないシェアハウス in Japan』を2026年3月19日(木)より公開します。

本作は、韓国で制作された『しなければいけないシェアハウス』(2024年11月21日公開) およびその続編『しなければいけないシェアハウス2』(2025年9月11日公開) が世界的な人気を集めたことを受け、日本版として制作された作品です。

毎日ベッドパートナーが入れ替わり「1日1回のスキンシップが必須」という過激なルールのもと、主人公・樹里が“ロマンスか賞金か”の選択を迫られる恋愛リアリティを描きます。



<作品情報>

■公開日

2026年3月19日(木)

■タイトル (ジャンル)

『しなければいけないシェアハウス in Japan』 (恋愛リアリティ、ロマンス)

■出演者

主演

中村 樹里 : 藤本彩花

入江 海 : 元之介

出演

リサ : 林ゆめ

辺見 華乃 : 高橋かの

長谷川 優太 : 早川大輔

金剛寺 暁人 : 鬼倉龍大

■出演者 SNS

藤本彩花 : [@ayaka_fujimoto17](#)

元之介 : [@gennosuke_809](#)

林ゆめ : [@__yuume.18](#)

高橋かの : [@kano082](#)

早川大輔 : [@00daisuke421](#)

鬼倉龍大 : [@onikura_ryudai](#)

■あらすじ

18禁恋愛番組『しなければいけないシェアハウス』に出演することになった樹里。

しかしここでは、毎日ベッドパートナーが入れ替わり、1日1回のスキンシップが“必須”という過激なルールが待ち受けていた――。

おどおどしながら足を踏み入れたシェアハウスには、元カレの優太、優しく包み込む暁人、そしてセクシーな海の姿。

さらに、彼らの元カノたちも次々と入居してくる。

過激なルールを利用して樹里に近づこうとする出演者たち。

ロマンスか、それとも賞金か。

本能と理性の狭間で揺れ動く樹里の、ハラハラする選択の物語が今、幕を開ける。

▼下記 URL より「Vigloo」アプリをダウンロードの上でご覧いただけます。



<https://vigloo.onelink.me/SrIM/uCha7fzu>

■「Vigloo」について

「Vigloo（ビグルー）」は、多様なジャンルのオリジナルショートドラマを提供する、グローバルショートドラマプラットフォームです。韓国語、英語、日本語、中国語を含む10つの言語でサポートしており、現在、韓国と日本、アメリカにおけるオリジナル作品を含め350作品を超えています。2024年9月には日本でのオリジナルドラマを公開し、より一層日本における作品の充実を力を入れています。

ロマンス、スリラー、コメディ、推理、バラエティなど様々なジャンルの作品を取り揃え、一部の作品は全話無料で配信しています。各作品は1話が1～2分の縦型ショート動画で構成されており、仕事や家事・育児などで忙しい方でもスキマ時間で、いつでもどこでも刺激的な作品を楽しめます。

ショートドラマ制作パートナー募集中！

「Viglooの代表作品」となる作品を制作・発掘しグローバルに届けていくパートナー企業様を募集しております。

- ・グローバルに挑戦するショートドラマをViglooと共に制作したい
- ・既に制作済みのショートドラマ作品があり、Viglooでも配信したい

上記のような企業様がいらっしゃいましたら、下記フォームよりご連絡をお願いいたします。

<https://tally.so/r/wLYGkO>

■Spoonlabsについて

- ・日本本社所在地：

100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビル9F

- ・韓国本社所在地：

06232 ソウル特別市江南区駅三洞 825-22 13F

- ・代表取締役：崔 赫宰

【報道関係者からのお問い合わせ先】

Spoonlabs Japan 広報事務局（株式会社プラップジャパン内）

中村・廣重

MAIL: spoonlabs_pr@prap.co.jp